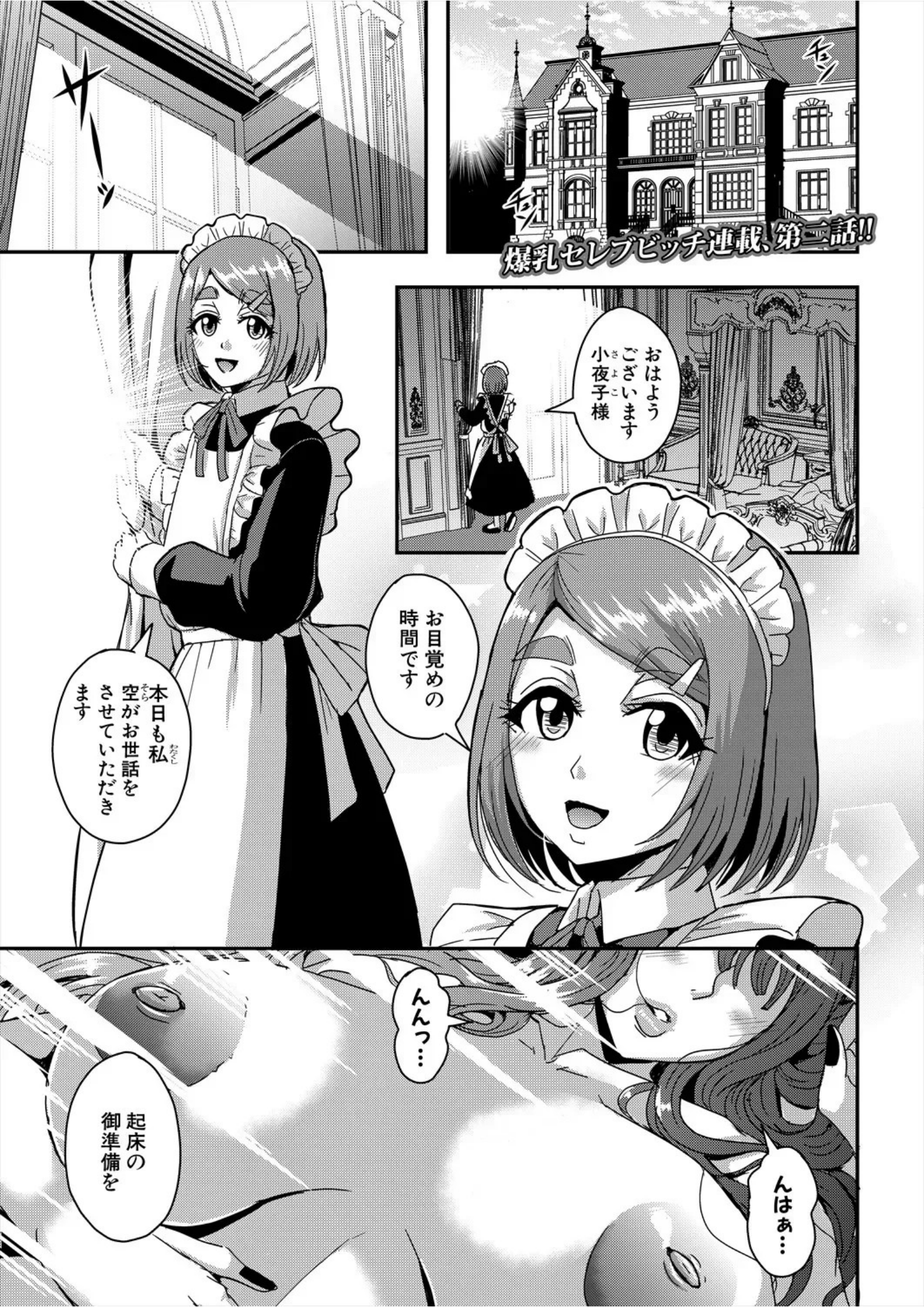
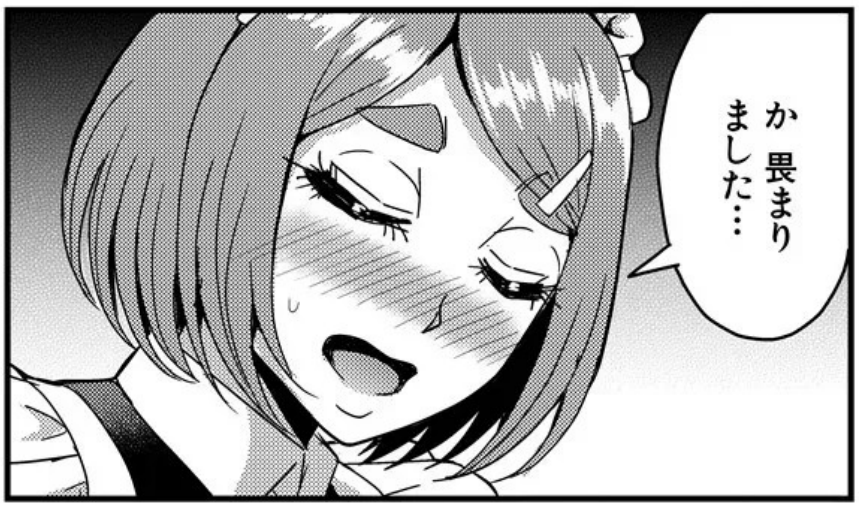

爆乳セレブビッチ連載、第二話!!
おはようございます小夜子様
お目覚めの時間です
本日も私空がお世話をさせていただきます
んんっ…
起床の御準備を
んはぁ…

最新単行本
『秘宮館のママ♥ハーレム』
大好評発売中
!!!!!
ん…
ふわぁっ…
おはよう…
…空
ドキッ
おはようございます…！
ムフッ♥
さ 小夜子様…
うぅん…
セレブビッチ&セクシャルライフ
大城小夜子編
三船誠二郎
みふねせいじろう

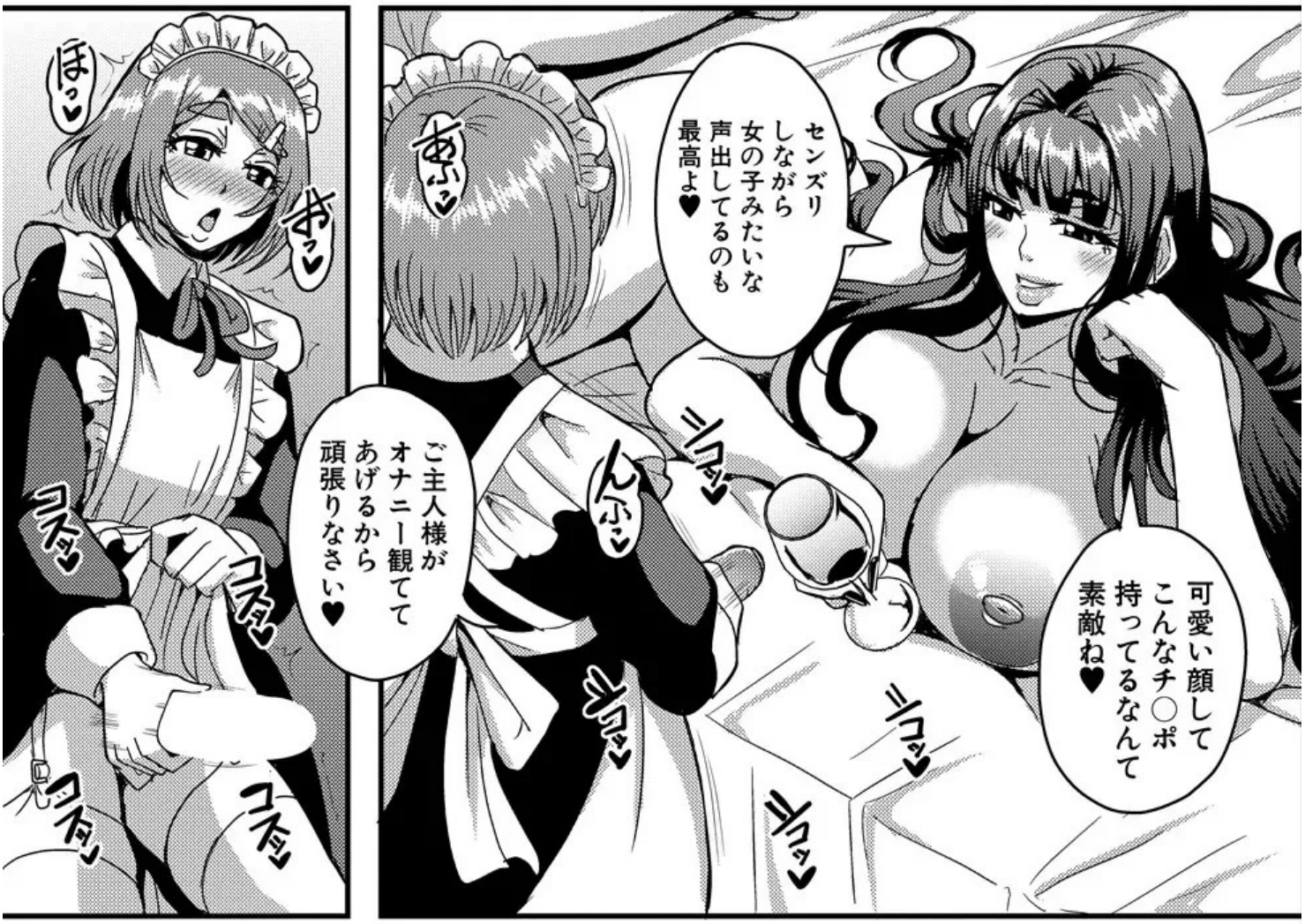
今起きるわ…
ふわぁ…
メイドの仕事には慣れてきたかしら
空
はいはい…
まだ覚えることが山ほどですが早く一人前に成れればと

ウフフ…貴方には特別な役目もあるからね
それじゃ朝の気付けにいつものお願い


か畏まりました…

アム

今日は朝から一段と元気なオチ○ポだこと♥
朝勃ちという生理現象かしら♥
いいえ…小夜子様の一糸まとわぬお姿に…
その…興奮してしまいました…
正直でよろしい
それじゃその一番搾りをここに頂戴♥
はい…失礼します


センズリしながら女の子みたいな声出してるのも最高よ♥
可愛い顔してこんなチ○ポ持ってるなんて素敵ね♥
ご主人様がオナニー観ててあげるから頑張りなさい♥
あふン
ほっン
おっン
んふン
ミコッン
コスッン

あはっ♥カウパー出ていやらしい臭いしてきたわよ♥
ズッ

はいはい
ほらほら早く精液ミルク頂戴♥

はぁ♥
んんっ
んんっ♥
はぁ♥
も 申し訳ございません！
ん～ なかなか射精ないわねぇ♥
なにぶん小夜子様の前で緊張しているので…
フスン
フスン
もう…遠慮しなくていいのよ♥
耳元で囁いてオナサポしてあげる♥
ボソッ
私が手伝ってあげるわ♥
あっ!?
さ 小夜子様!!
貴方は手を止めず続けなさい♥
シコッ
シコッ
シコッ
ビキ
か 畏まりました…

空が気持ちよくなるところを見せて頂戴♥
はっ♥
はぁ♥
あっ♥
はぁ♥
ほらぁ♥ オチ○ポ シコシコ♥
オチ○ポ シコシコ♥
シコッ♥
シコッ♥
オチ○ポ♥
シコシコ♥ シコシコ♥
シコッ♥
シコッ♥
全裸熟女に密着されながらズリズリシコシコ♥
ビクッ
ボッ
主人の前でシコシコシコシコ♥
コスッ♥
コスッ♥
もっと激しくセンズリしないとぉ♥
オ・チ・○・ポ♥
はぁ♥
ビクッ
オチ○ポ大きくなってきたわよぉ♥
オ・チ・○・ポ♥
シ・コ・シ・コ♥
はぁ♥
ビクッ
シコッ♥
シ・コ・シ・コ♥
シコッ♥
シコッ♥

ウフフ…
身体ビクビク
してるわよぉ♥
もうそろそろ
イきそうなのね♥
ぼっ♥
おっ♥
さぁ♥ドピュドピュ
する姿 ご主人様に
しっかり見せて♥
んおっ♥
はぁ♥
おぼっ♥
はぁ♥
オチ○ポミルク
ドピュドピュ♥
ラストスパート
シコシコ
ドピュドピュ♥
おほおっ♥
おっ♥
おおっ♥
小夜子さまぁ
あああっ♥

こんなにいっぱい♥
空の一番搾りこの量と濃厚さは格別ねぇ♥
お お褒めに預かりこ 光栄です…
うーんでも…
やっぱりこれだけじゃ満足できないわ♥
今度はオチ○ポから直飲みさせてもらおうかしら♥
小夜子様!?
お お待ちください！
朝からこんなことは…

それに射精したばかりでまだ汚れて…
あらぁ♥気にしなくていいわよ♥
私が綺麗にしてあげるわ♥
チュッ♥
チュパッ
ハムッ
皮の中もチンカスいっぱいじゃない♥
はうっ♥
濃厚チーズみたいで美味しいわぁ♥
レロッ
ペロッ
ビクッ
んひぃ
お口マ○コでオチ○ポいっぱいヨシヨシしてあげるから♥
んぐっ
チュポッ
ふぐっ
遠慮なく口内にたくっぷり射精(もら)しなさい♥
んはぁっ
あんはぁっ
チュプッ

ああっ♥
駄目です
小夜子様！
んあっ♥
そんな激しく
されたら…♥
はぁん
はぁん
もう
射精れるっ♥
射精れちゃ
いますっ♥
いいわよぉ♥
そのまま
射精らして♥
んんっ♥
今度は直接
味あわせて♥
はうううっ♥
…もう射精れ
ちゃうううっ♥
おぼぉぉぉ
おぉ～♥

ビュルルル
ビュルル
んおぉっ♥
おぉっ♥
ビュッ
ビュッ
んんっ♥
ビュッ
ビュッ
んぐっ♥
ビュルル
おっ♥
ほっ♥
んぶっ…♥
ちゅぷっ
二回目なのに
こんな射精(だ)して
くれるなんて♥
クチャッ
クチャッ
主人想いで
嬉しいわ♥
ドロ…
ゴクッ
ぷはぁ♥
やはりオチ○ポから
直接搾り取った方が
美味しいわぁ♥
ビクッ♥
プリプリとした
食感と濃さが
堪らないわね♥
さぁ着替えの
準備手伝って
空
はっはひ…♥

国内有数の富豪
でもある天城家
いずれは
私のメイク
なんかも
覚えて頂戴
はい
努力します
その現在の
御当主が
小夜子様であり
失礼します
ウフフ…
ありがとう
今日もとても
お美しいです
小夜子様
身寄りのない
僕を使用人として
引きとってくれたのが
彼女自身でもある

ただしその条件は
僕が表向きメイドとして御側仕えながらも
紅茶についてはもう言うことないわ
ありがとうございます
むわぁ～
それにしてもまだ春なのに熱いわね
スッ
空
汗ばんでしまったからお願いできる？
レイッ
男として彼女の要求を満たすことであった

汗かきだから
すぐ蒸れちゃうの
よねぇ♥
腋とか
おっぱいの
下とか♥
チュパッ
チュパッ
チュパッ
空が舐めてくれて
助かるわぁ♥
ほら♥
ここも
お願い♥
ちゃんと
膣内(なか)もね♥
はい…
ああっ♥
少し飲みすぎた
みたい
刺激されて
も 漏れそう
…♥

んんぐっ!?
汚すのも
マズイから
このまま
飲んで頂戴♥
んっ!
んぐっ!
バタ
バタ
んっ!
あぁ
あぁ
あぁ♥
ボッ!!
ボッ!!
ボッ!!
ハァッ

あらまぁ
ビショビショに
なっちゃった
わねぇ…
も 申し訳
ございません！
まぁ
こっちも
急に催し
ちゃった
から…
…あら♥
空ったらオチ○ポ
ガッチガチに
なってるわよぉ♥
あっ!?
これ これは
その…
主人の命令以外で
勃起させるなんて
いけない子♥
グッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
ズンッ
あうっ！

さ 小夜子様!?
ヌチュッ
でも 今回は私の粗相が 原因だから 私が治めてあげるわ♥
ついでに 私を満足 させなさい♥
い いけません! このような場所で …!
ああっ♥ 小夜子様 駄目ですっ!

あらあら♥
まだ挿入れた
だけよ♥
ううっ…♥
申し訳
ございません…
フフッ♥
謝らなくて
いいわよ♥
私のオマ○コ
気持ちいい
からね♥
はぁううっ♥
ああっ♥
まだ射精した
ばかり
なのに…！
そんな激しく
動かされたら…
ううっ♥
私もちゃんと
気持ちよく
してね♥

はあっ♥
外でのセックスは
気持ちいいわね♥
あふン
ギシッ
ギシッ
うふン
ギシッ
ギシッ
ああっ♥
いけません
さ 小夜子様
このような
ところを
誰かに
見られたら…
いいじゃない♥
私が主人だから
問題ないわよ♥
んんン
はぁン
あはン
あンっ
んぐっ!?
ズルッ
ズルッ
はぁン
はぁ〜ン
はぁ〜っン
せっかく
こんな開放的な
場所でもったい
ないわ♥
空も積極的に
楽しみなさい♥

空ったらほんとに気持ちよさそうな顔してるわねぇ♥
こうやって騎乗位で跨りながら男の子の顔見下ろすの大好きなの♥
こんな可愛いのに凶悪な極太オチ○ポがゴリゴリ抉ってくるのがたまらないわぁ♥
ほらぁ♥空ももっと下から突きあげなさい♥

ガチャ
あの～
小夜子様～
いらっしゃいますかぁ～
あら
ご奉仕中でしたか～
大変失礼しました～
空ちゃんの戻りが遅くて 少し気になって～
ミユキさん…あの♥
ゴメンなさいね♥ 空のこと独り占めしちゃって♥
これはその…♥
いえいえ～ 小夜子様のお相手なら仕方ないですよ～
あらミユキどうしたの？
うう… ミユキさん見ないで…！
はぁん
もう御主人様とのセックス中よぉ♥
ちゃんと集中しなさい♥

そうだミユキも加わる？
まぁよろしいのですか～♥
では私も失礼して～♥
もう空ったら暴れすぎよぉ♥
空ちゃんったらイイ反応しますねぇ～♥
ほら一人でヨガってないでご主人様も気持ちよくしなきゃ駄目♥
あはっ♥オチ○ポ膣内で暴れてるっ♥
空の快感がオチ○ポ越しに伝わってくるわぁ♥

あはっ♥
いいわよ空♥
このまま
私に精を
注ぎなさい♥
オチ○チン
ビクビク
してますよぉ
～♥
もう限界
みたいです
ねぇ～♥

ああっ♥
相変わらずの
すごい量♥
このオチ○ポも
含めて
素敵よぉ空♥
ふう…
満足した♥
空ちゃん
ダウン
しちゃって
ますよぉ～
これじゃ
今日の仕事
もう無理そう
ですねぇ～
もう少し
鍛えないと
ダメかしら…
あら～♥
まぁ♥

空♥
貴方はせっかく
良いモノを
もってるんだから♥
その才能を
活かせるよう
私がしっかり
調教してあげる♥
主人を満足させる
立派なメイドに
なって欲しいわぁ♥
オチ○ポも
爆発寸前まで
ガチガチに
しちゃって♥
空も
もう我慢
できない
かしら♥
ミユキが
用意してくれた
家畜用の
興奮剤も効いてる
ようねぇ♥

いいわ♥ 枷を解いてあげる♥
カチャ
あんっ♥ もう… 空ったら♥
ほら轡も外してあげるから♥
言葉より先にご主人様のおっぱいを求めてくるなんて♥
いいわ♥ 私のおっぱいを堪能しなさい♥
ミルクも飲んで良いわよぉ♥

さ 小夜子様
おねがいです！
挿入れさせて
ください…！
はぁ～ん
はぁ～ん
あら♥
そんなに私の
オマ○コに
挿入れたいの？
う～ん
どうしよう
かしら♥
はぁ～ん
じゃあ
私のお願い
聞いてもらえる
かしら♥
ズルッ
ここよぉ♥
ううっ…
もう限界です！
チ○チンが
爆発しちゃ
いますっ!!
ほらぁ♥
見える？
ご主人様の
オ・マ・○・コ♥
ここに
空のオチ○ポ
ぶち込んで
頂戴♥
欲望を
叩きつける
ように全力で
激しくね♥

小夜子様ああああああっ♥

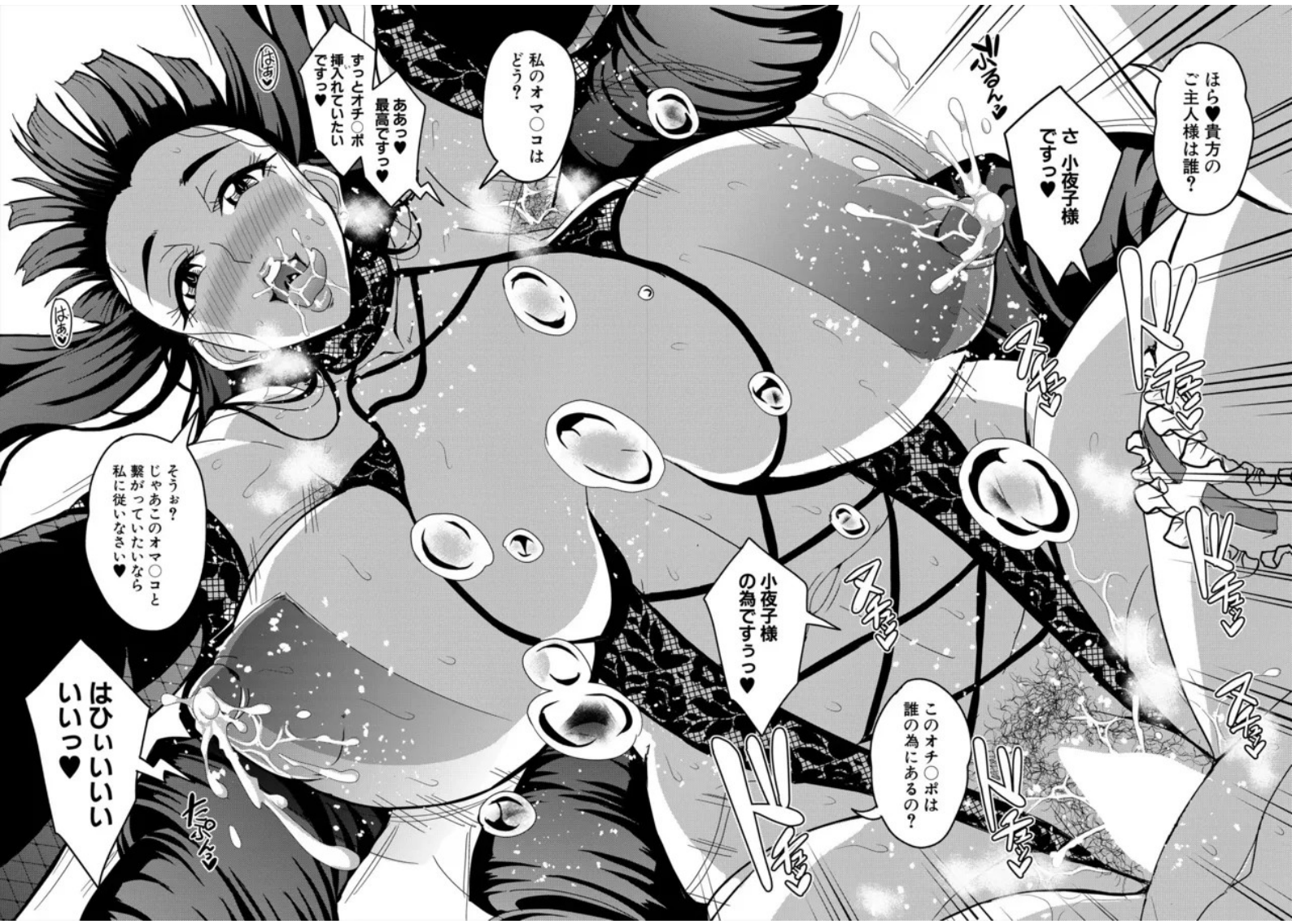
いいわっ♥
いいわよぉっ♥
空のオチ○ポが
奥にズコズコ
きてるっ♥
貴方のデカチ○ポは
乱暴にオマ○コ
犯すほうが
向いてるのよぉ♥
貴方に
足りなかった
積極性っ♥
雄らしさっ♥
これよぉ
これっ♥
このまま
ご主人様のこと
孕ませるつもりで
オマ○コ犯し
なさぁい♥

小夜子様っ♥
小夜子様っ♥
はぁ
はぁ
ズッ
ズッ
いいわぁっ♥
存分に射精しなさいっ♥
ズッ
ズッ
はぁ
はぁ
小夜子様ァァ〜ッ♥
ビュッ♥
ビュルッ♥
ズビュッ♥
ビクッ
んおおほぉおおお〜ッ♥

ビュ～ッ♥
ビュルルッ♥
ビュルルルッ♥
…ンッ ンンンっ♥
ンオ゛ォウウ～～ッ♥
オ゛オ゛オ゛～～っ♥
ぴゅくっ♥
ぶぴゅっ♥
ドロ…
もう…こんなにいっぱい主人のオマ○コに注いじゃって♥
はあ
はあーっ♥
はあーっ♥
こんなにマーキングされたら空の女に(モノ)なっちゃいそう♥
でも…♥
あううっ⁉
ちゃ～んと主従の関係は身体に刻み込まないとね♥
ああっ♥
ザッ

さ 小夜子様⁉
ブルンッ
ブルンッ
はぁ♥
はぁ♥
今度は私が空のこと
襲っちゃうんだから
覚悟しなさい♥
ちょっ……
待っ……⁉
そ〜れ♥
ズチュッ♥
ズニュッ♥
ビクンッ
んおおおおおっ♥

どう私の逆種付けプレス♥
まるで女の子をレイプしてるみたい♥
あ 空は男の子だったわね♥
でもまぁどっちでもいいわぁ♥
私のオマ○コでいっぱいジュブジュブしてあげるから♥
メスイキ声をいっぱい出してアヘりなさい♥


ほら♥貴方のご主人様は誰？
さ 小夜子様ですっ♥
ふるんっ♥
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
ドキ
このオチ○ポは誰の為にあるの？
小夜子様の為ですうっ♥
私のオマ○コはどう？
あぁっ♥最高ですっ♥
すっとオチ○ポ挿入れていたいですっ♥
はぁ♥
はぁ♥
そうぉ？じゃあこのオマ○コと繋がっていたいなら私に従いなさい♥
はひぃいいいいいっ♥
たぷん

うふふ…♥
よく言えたわね♥
いいわよぉ♥
ご褒美に
私の膣内に
射精すのを
許してあげる♥
感謝を込めて
残りの金玉汁
全て御主人様の
オマ○コに
吐き出しなさい♥
はひっ♥
ありがとう
ございます♥
ああっ♥
小夜子様っ♥
小夜子
さまぁああ
あああっ♥
ほらぁ
射精して♥
射精せっ♥
あらあら
逆だいしゅき
ホールド
しちゃって♥
よっぽど私のこと
孕ませたくて
堪らないのね♥
孕ますつもりで
射精しなさぁい♥
いいわっ♥
全部しっかり
受け止めて
あげるから♥
んおほぉ
おおおおっ♥
射精せぇえ
えええっ♥

내 ユルサ
내 ユルサ

おはようございます小夜子様
あの…私の準備は出来ておりますので
何なりとお申しつけください
はぁ～♥
はぁ～♥
そうねぇ…
今日は特に予定もないしゆっくりベットで私と戯れるのはどうかしら
はい…喜んで♥
END